

【記載例】

農地法第4条の規定による許可申請書

令和 〇 年 〇 月 〇 日

可児市長 様

申請者氏名 可児川 太郎

下記によって農地を転用したいので、農地法第4条の規定によって許可を申請します。

1. 申請者の住所

住所

可児市広見〇〇番地

2. 許可を受けようとする土地の所在・地番・地目・面積及び耕作者の氏名

土地の所在	地番	地目		面積 (㎡)	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別
		登記簿	現況			
広見字塚本	〇〇	田	田	200	可児川 太郎	その他の区域
計	200 ㎡	(田	200 ㎡、畑	㎡)		

3. 転用計画

(1) 転用事由の詳細	転用しようとする事由の詳細
用途 一般個人住宅	現在住んでいる住宅が狭いため、新たに住宅を新築するものである。

(2) 事業の操業期間又は施設の利用期 許可日 年 月 日から 永年 年間

(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要

工事計画	第1期(着工 許可日 から 1年以内 まで)				第2期	合 計		
	名 称	棟数	建築面積 ㎡	所要面積 ㎡		棟数	建築面積 ㎡	所要面積 ㎡
土地造成				200				200
建築物	2階建家屋		60	200			60	200
小計			60	200			60	200
工作物								
小計								
計			60	200			60	200

4. 申請者がその農地の転用に伴い支払うべき給付の種類・内容及び相手方

相手方の氏名	相手方の経営地総面積 (耕作地を含む)			左の内離作する面積			毛上補償		代地補償		その他
	田 (㎡)	畑 (㎡)	採草放牧地 (㎡)	田 (㎡)	畑 (㎡)	採草放牧地 (㎡)	10a当たり (円)	総額 (円)	10a当たり (円)	総額 (円)	
該当なし											

5. 資金調達についての計画 ※建築費は延べ床面積で積算すること。

造成費	〇〇円 × 200㎡ = 〇〇〇円	自己資金	〇〇〇円
建築費	〇〇円 × 100㎡ = 〇〇〇円	借入資金	〇〇〇円
合計	〇〇〇円	合計	〇〇〇円

6. 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要

・申請地の隣接地に農地がありますが、被害が生じないように擁壁を設置し対処します。
・令和〇年〇月〇日 隣地所有者に事業計画を説明し、営農に支障がないことを確認しました。
・〇〇土地改良区(管理組合)の指示に従います。
・万一、転用に伴い被害が生じた場合は、申請者の責任において対処します。

7. その他参考となるべき事項

一体利用地 〇〇番〇 宅地 〇〇㎡のうち〇〇㎡
隣地境界は確定済です。
※他法令に伴う許認可があれば、手続き状況を記入